

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 4 区分
【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2003-85852 (P2003-85852A)
【公開日】平成 15 年 3 月 20 日 (2003.3.20)
【出願番号】特願 2002-259704 (P2002-259704)
【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 15/68

G 1 1 B 17/28

【F I】

G 1 1 B 15/68 K

G 1 1 B 17/28

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 9 日 (2005.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ピボットアセンブリと、

前記ピボットアセンブリに取り付けられたカートリッジスリーブと、

前記カートリッジスリーブに連結されて動作するカートリッジイジェクト機構と、

駆動アセンブリと、

第 1 と第 2 の状態の間を移行するクラッチアセンブリと、

を備え、前記クラッチアセンブリが前記第 1 の状態へ移行することによって、前記ピボットアセンブリが前記駆動アセンブリに係合し、それによって、前記カートリッジスリーブが回転することができ、前記クラッチアセンブリが前記第 2 の状態へ移行することによって、前記カートリッジイジェクト機構が前記駆動アセンブリに係合し、それによって、データカートリッジを前記カートリッジスリーブからイジェクトすることができるようにしたことを特徴とするデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 2】

前記ピボットアセンブリは、前記ピボットアセンブリが前記駆動アセンブリに係合しているときに前記カートリッジスリーブの軸に対して偏心したピボットを有することを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 3】

前記駆動アセンブリは、単一の駆動モータと、複数の歯車とを有し、前記単一の駆動モータが前記複数の歯車のすべてを駆動することを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 4】

前記カートリッジイジェクト機構は、複数のイジェクトローラと、歯車列とを有し、前記歯車列が前記複数のイジェクトローラを駆動し、前記駆動アセンブリが前記歯車列を駆動することを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 5】

前記クラッチアセンブリが、

ソレノイドと、

前記ソレノイド、前記ピボットアセンブリおよび前記カートリッジイジェクト機構に連

結されたピボットアームと、

を有することを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 6】

前記駆動アセンブリがリングギヤを有しており、前記カートリッジイジェクト機構がピニオン歯車を有しており、前記クラッチアセンブリの前記ピボットアームが、前記ピニオン歯車に取り付けられた駆動軸を介して前記カートリッジイジェクト機構に連結されており、前記クラッチアセンブリが前記駆動アセンブリを前記カートリッジイジェクト機構に係合させるとき、前記クラッチアセンブリが前記ピニオン歯車を前記リングギヤと噛み合わせることを特徴とする請求項 5 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 7】

前記クラッチアセンブリの前記ピボットアームは、前記ピボットアセンブリのピボットを取り囲むヌースを介して前記ピボットアセンブリに連結されていることを特徴とする請求項 5 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 8】

前記駆動アセンブリは第 1 の駆動歯車を有しており、

前記カートリッジイジェクト機構は、第 2 および第 3 の駆動歯車を軸方向に取り付けた駆動軸を有しており、

前記カートリッジイジェクト機構が前記駆動アセンブリに係合しているとき、前記第 2 の駆動歯車が前記第 1 の駆動歯車と噛み合い、前記第 3 の駆動歯車が複数のイジェクトローラを作動させることを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 9】

前記カートリッジスリーブは、前記カートリッジスリーブ内のチャンネルおよび前記ピボットアセンブリ上のブレードを介して前記ピボットアセンブリに取り付けられており、前記クラッチアセンブリがその第 1 と第 2 の状態の間を移行するとき、前記ブレードが前記チャンネル内を摺動することを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。

【請求項 10】

前記カートリッジスリーブは、前記カートリッジスリーブ上のブレードおよび前記ピボットアセンブリ内のチャンネルを介して前記ピボットアセンブリに取り付けられており、前記クラッチアセンブリがその第 1 および第 2 の状態の間を移行するとき、前記ブレードが前記チャンネル内を摺動することを特徴とする請求項 1 に記載のデータカートリッジ搬送装置。